

# 認知症ケアチームだより

## — 認知症ケアチーム紹介 —

2020/08/27

1号

### 認知症ケアチームとは

主治医及び病棟看護師と協力しながら、療養環境の支援を行う医療チームです。病院内のいろいろな職種が協力連携を図り、認知機能低下のある方が安心して入院生活や治療を受けられるように支援・調整していくことを目的として、活動しています。



### チームメンバーは

医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、精神保健福祉士、認知症看護認定看護師です。

### 主なチームの取り組みは

- ① 病棟ラウンド・ケアカンファレンス  
毎週木曜日の14時から、2、3病棟を除く全病棟にて実施しています。
- ② 認知症に関連した研修会  
今年度は、認知症ケアやコミュニケーション方法、薬剤等について全職員を対象に企画しています。

### 認知症ケアチームの立ち上げにあたって

チーム長（脳神経内科部長） 宮林 隆夫

現在、超高齢社会の中で、認知症は重要な喫緊のテーマです。そして、日常の診療や看護ケアで最も悩ましい問題を多く抱えています。当院では本年7月から認知症ケア加算1を取得して、2、3病棟を除く全病棟で認知症ケアを実践しております。ある程度以上の認知症のすべての患者さんの看護プログラムを作成していただき、日々の看護ケアに運用しています。そして、このたび新たに認知症ケアチームを編成して、毎週1回症例を選んで、各病棟をラウンドしています。問題点を共有しながら、各専門職の立場で病棟看護師とカンファレンスをして適切な解決方法を導き出すことを取り組んでいます。そこで、意外な発見や解決方法を導き出すこともできます。当院の認知症ケアレベルが更に一歩ずつ向上できることを目指して、皆さんと一緒に取り組んでいきましょう。どうぞ、皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。